



JHNFA News

日・健・栄・協 ニュース

9

月号



企画運営委員会を開催 —健全な協会運営の支援に向けて—



平成18年8月9日(水)に当協会会議室にて平成18年度第1回企画運営委員会を開催しました。

理事長の挨拶に続き、委員長の選任を行いました。委員長には健康と食品懇話会の有井 雅幸氏が選出され、次いで委員長が薬業健康食品研究会の市川 文雄氏を副委員長として指名し了承されました。

その後議題に入り、今秋、中国(上海)で開催される「第1回中国(上海)国際栄養健康産業博覧会」について、日本の協力団体である日中産学官交流機構から説明がありました。その説明を基に話し合いが行われ、協会の出展については各団体がそれぞれ持ち帰り検討の上、その結果を踏まえ結論を出すこととなりました。

次に、理事長から、今後の協会の運営にあたり、協会の役割を明確化し健全な協会運営の推進をしていくために企画運営委員会を活用していきたい旨の発言があり、本委員



企画運営委員会

会に対する期待を表明しました。

最後に、本委員会の今後の運用については、委員長及び副委員長に委ねられました。



有井委員長の言葉

このたび企画運営委員会・委員長を拝命しましたキッコーマン(株)の有井 雅幸です。この機会に所信を申し述べます。

心身の健康維持にはバランスのとれた食生活が重要ですが、現在の状況(食生活の乱れ、生活習慣病の増加、高齢化の進行など)に対して健康(補助)食品、機能性食品の役割が期待されています。今後国民(消費者)が食育を通じてさまざまな食品の機能を十分に理解し自ら選択できることが大切ですが、そのためには、表示の適正化も含め消費者への正確な情報(安全性、有効性など)の提供が必要です。これらの取組みにおいて、健康食品業界を主導すべき協会の役割も大きいものと思います。企画運営委員会は協会に対し、特にその事業や運営方針などについて業界を代表して意見を積極的に述べていくことで、協会や業界の健全な発展に寄与したいと考えています。

(次頁へつづく)

CONTENTS

- 企画運営委員会を開催—健全な協会運営の支援に向けて— 1
- GMP判定委員会 2
- GMP認定工場製造 製品への表示承認について 2
- 厚生労働省「大豆イソフラボンの取扱い」を公示 3
- 食品安全委員会:「コエンザイムQ10の安全性評価」を厚生労働省あて回答、厚生労働省:「コエンザイムQ10に関する通知」を公示 3
- 「コエンザイムQ10とGMP講習会」開催のご案内 3
- 「特定保健用食品講習会」開催のご案内 4
- 学術論文セミナー「ヒト試験・統計解析について」開催のご案内 4
- 論文検討委員会を開催 4
- (財)日本食品分析センターが登録試験機関の許可を取得 5

各部の活動状況

健康食品部

- JHFAマーク表示 新規許可製品 6

特定保健用食品部

- 部会活動状況 6
- ・PHARM TECH JAPANに日健栄協GMP認定制度が掲載される 2
- ・ナチュラル EXPO 2006へ出展 5
- ・地区交流会に関するアンケート 結果報告 5
- ・特定保健用食品表示許可品目などに関わる審査状況 7
- ・学術誌「健康・栄養食品研究」への論文投稿について 7
- ・食品保健指導士 当協会1階展示ルーム担当者紹介 7
- ・入会・変更など 8
- ・会員名簿記載事項の変更届について 8
- ・会員数 8
- ・「食品保健指導士」の養成講習会 第20期のご案内 <会場変更> 8